

爵

明治廿五年五月一日

局長

爵位局主事

明治廿五年四月廿六日
臺帳記入左月台官報報告済

大臣

内事課長

内事課次長

次官

佐賀縣知事從五位上
二百二十名奉位、件
等香川輝下

送中三五五号

送中三三六号

十二



大 延才三八三	外 延才三八四	内 延才三八五
中 延才三八六	子 延才三八七	艮 延才三八八
文 延才三八九	四 延才三九〇	内 延才三九一

卷之三

延才三八三

めくれず



佐賀縣知事從五位勲六等香川輝以
下二百二十名敘位ノ件
右謹テ奏ス

明治三十五年四月二十六日

内閣總理大臣伯爵桂太郎

内

閣

明治卅五年四月

日

内閣書記官

内閣總理大臣

才

内閣書記官長

成

佐賀縣知事從五位勲六等香川輝以下二百二十
名叙位進階内則第二條、依り叙位、件

内閣

從五位勲六等香川輝

勲五等安立綱之

川路利恭

叙正五位

正六位 武井友貞

勲五等鈴木隆

沖一誠

勲六等告森良

足助好正

全
勲五等
功四級
兵頭雅譽

内藤新一郎

今
勲五等庄田喜太郎

三輪德寛

筒井秀二郎

今
勲六等村上安藏

小山龍德

文學博士三上參次

叙從五位

從六位勳六等龍岡篤敬

從六位
比田孝一

左
勲六等内村直俊

小野木源次郎

川島純幹

栗本庸勝

全
閔屋忠正

今
勲五等澤井直三郎

全
力
五
等
橋
七
三
郎

石藤豐太

全
熱五等
長野省
五口

左 勲五等 山縣 迂一

左 上野 重村

左 川角 有忠

左 松崎 朝益

左 楠崎 景佑

左 生野 孝俊

左 山田 熊雄

左 福原 資忠

左 片山 保和

左 富塚 直大

從六位勲五等 安藤 昇行

左 長屋 又輔

左 田原 休之丞

左 今西 直次郎

左 勲六等 時重 初熊

左 下岡 忠治

叙正六位 正七位 三浦 錫太郎

左 西村 陸奥夫

左 佐柳 藤太

左 三吉 米熊

九月廿日

全
勲五等山縣迂一

上野重村

左 左 川角有忠

松崎朝益

全 全
橘崎景佑

左 左 生野孝俊

今 今 山田熊雄

左
全
福原資忠

左 全 片山保和

左全 富塚直大

從六位勳五等 安藤昇行

長屋又輔

田原休之丞

今西直次郎

時重初熊

下岡忠治

叙正六位

正七位
三浦 鍋太郎

西村陸奥夫

佐柳藤太

三吉米熊

五月廿五日

左	西久保弘道	左	玉置慶次郎	左	島崎廣太郎	左	阪本興惣次郎	左	山宮成一	左	阪口實行	左	山日光風	左	榊原仲	左	佐藤悠次郎	左	飛工守人	内	正七位	左	勲六等	山崎義重	左	勲六等	功五級	鶴見虎太	左	高野泰輔	左	勲五等	秀島七郎	左	勲四等	馬屋原寛	左	勲六等	中尾源治郎	左	黒田久吉	左	勲五等	功五級	三宅義任	左	勲六等	吉利悌輔	左	勲六等	坂井重雄
---	-------	---	-------	---	-------	---	--------	---	------	---	------	---	------	---	-----	---	-------	---	------	---	-----	---	-----	------	---	-----	-----	------	---	------	---	-----	------	---	-----	------	---	-----	-------	---	------	---	-----	-----	------	---	-----	------	---	-----	------

703

叙従六位

左 勲六等 芳賀権四郎
左 山崎直方

従七位 吉村淳太郎

左 江木 翼

左 中森茂八

左 横尾邦二郎

左 山本良次郎

左 松山顧武

左 中島尚岬

内 従七位 戸波季三郎

左 吉田直太郎

左 古田兼彌

左 黒川光徳

左 市村成美

左 勲五等 佐藤錦次

左 勲六等 小島泰次郎

左 勲五等 堀米代三郎

左 勲六等 甲斐智和太

左 勲六等 功七位 森山頼三郎

五月一日

204

叙従六位

左 勲六等 芳賀権四郎
左 山崎直方

従七位 吉村淳太郎

左 江木 翼

左 中森茂八

左 横尾邦二郎

左 山本良次郎

左 松山顧武

左 中島尚岬

内 従七位 戸波季三郎

左 吉田直太郎

左 古田兼彌

左 黒川光徳

左 市村成美

左 勲五等 佐藤錦次

左 勲六等 小島泰次郎

左 勲五等 堀米代三郎

左 勲六等 甲斐智和太

左 勲六等 功七級 森山頼三郎

五月一日付書

304

今
五

全 全

全

全

全

全

左

左

全

金

徙七位

全

全

今

全

全

全

叙正七位

叙正七位

正八位

永井實英	八田重安	松尾六郎	谷澤鉄藏	中村中郎	早崎春香	武村鏐太郎	松井武太郎	浅山郁次郎	松浦鎮次郎	内	足立謙吉	本田弘	高木敏雄	佐野喜代作	満田新造	丸山環	武内大造	小野正作	保科孝一	池田猪之助
------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	-------	---	------	-----	------	-------	------	-----	------	------	------	-------

五月一日
達海

305

正八位勲十等 清水國太郎

左 田村省三

左 鈴木芳三郎

左 久保田源吉

左 神谷 厚

左 丹 誠

左 谷原岸松

左 神谷凱藏

左 山内英助

左 時山龍太郎

正八位 中平元彦

左 井上廉治

左 岩田重義

左 山口斐夫

左 大谷益雄

左 宮崎國治

左 勲六等 福原金平

左 佐藤松太郎

左 忠隈元二

柳田國男

正八位勲十等 清水國太郎

左 田村省三

左 鈴木芳三郎

左 久保田源吉

左 神谷 厚

左 丹 誠

左 谷原 岸松

左 神谷 凱藏

左 山内 英助

左 時山 龍太郎

内閣

正八位 中平元彦

左 井上 廉治

左 岩田 重義

左 山口 斐夫

左 大谷 益雄

左 宮崎 國治

左 勲六等 福原 金平

左 佐藤 松太郎

左 忠隈 元二

柳田 國男

五月一日付書簡

勲八等

左

高洲太助

佐藤孝三郎

小寺銚次郎

堀 和六

肥後八次

堀 英四郎

中島太郎

野村安次郎

谷岡熊吉

松本重敏

内

長野英治

守安富太郎

根本仙三郎

吉田 護

辻 武雄

橋本 寛

吾孫子 勝

松田道一

永野杵造

鬼澤藏之助

渡邊一郎

星野禮助

牛込龍藏

遠藤武治

大平金之助

家入惟貴

山田正徳

梶山義三

河村右介

小堀亀次郎

内閣

佐甲菅根

鈴木市太郎

陣内惣三郎

三浦英三郎

鹽井松太郎

林 驒作

豊島 急

外山亀太郎

新村 出

山川真吉

叙従七位

末廣恭二
舟橋了助
多田稔

児玉義久

岸田豊久

早瀬巳熊

神戸豊

稲田甫吉

山田三郎

内閣

大山綱任

和田彦馬

宮口安躬

伊藤恒蔵

成田彦一

伴仲蔵

勲八等
中林卯之吉

中山助治

叙正八位

裏面白紙

310

内務省大
甲 八三 號

別紙 香川 輝外 八名 叙位 ノ件

上奏書進達ス

明治三十五年 三月十七日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

明治三十五年三月十七日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

叙正六位

廿五年三月十二日四等

法刺司参事官正六位下国忠治

合

正六位吉村源太郎

叙正七位

廿五年三月四日六等

合

柳田国男

叙正七位

廿五年三月十二日七等

今日付参事官正七位

内

関

下田忠治
三十九歳
寺泊

317

叙正六位

廿五年三月十二日 四等

法制局参事官正六位下 岡忠治

合

叙正七位

廿五年三月四日 六等

正七位 吉村源太郎

合

叙正七位

廿五年三月十七日

柳田國男

内閣府 法制局 参事官 正六位下 岡忠治

内

下岡忠治
三十九歳
寺澤

叙正六位

西曆三月十二日 四等

令

第七位吉村源太郎

叙正七位

戊午年三月四日 六等

全

柳田國男

叙游七位

全
二人十二月七日

下田忠次
三名、五月、方角
寺隔

機密送案 三〇號

公使館二等通譯官高洲太助へ叙位ノ儀別紙ノ
通上奏致候間可然御取計相成度此段申進候
也

明治三十五年二月二十八日

外務大臣男爵小村壽太郎



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

外務省

公使館二等通譯官高洲太助へ別紙ノ通叙
位被仰付度此段謹テ奏ス
明治三十五年二月二十八日

外務大臣男爵小村壽太郎



外務省

初叙

從七位

明治三十五年一月二十七日
任公使館二等通譯官(高等官七等)

高洲太助

外務省

裏面白紙

内務省
甲九三號

別紙 鈴木隆外八名 叙位
上奏書進達ス

ノ件

明治三十五年三月廿二日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣子爵桂 太郎殿

内務省

明治五年三月二十二日

豆

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

裏面白紙

六四

別紙
上奏書進達

明治三十五年三月三日

兎玉義久叙位

ノ件

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣子爵桂太郎殿

内務省

正八位

三十五年一月三十一日
佐岐直縣京郡長

(等官)

兒玉義久

右敘位進階内則第二條依り頭書ノ通敘位ニテ度
謹テ奏ス

明治三十五年三月三日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

裏面白紙

別紙 外九名 欽位 〆件
上奏書進達
明治三十五年三月三日

内務大臣男爵内海忠勝

内閣總理大臣子爵桂太郎殿

内務省

[illegible]

右叙位進階内則第二條依り各頭書通位一級
進_マ度謹_ニ奏ス

明治三十五年三月三日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

裏面白紙

別紙^{六七}廣太郎外一名叙位進階ノ件
上奏書進達ス
明治三十五年三月六日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

從六位 廿年三月一日 滿年以上 埼玉縣 間郡長 正位 勲六等 島崎 廣太郎

從六位 廿年三月一日 滿五年以上 埼玉縣 秩父郡長 正位 阪本 興惣次郎

右多年奉職勤勞不貽者付敘位進階内則第二條依
リ各頭書通位一叙進メ度謹テ奏ス

明治三十五年三月六日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

裏面白紙

内務大臣 甲 第七六 號
別紙 佐藤 孝三郎 外一名 敘位 ノ件
上奏書進達ス
明治三十五年 三月十日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

從七位

三十五年二月八日
任山口縣奉事官

(七等官)

佐藤孝三郎

正八位

三十五年二月九日
任京都府北桑田郡長

(六等官)

岸田 豊久

右敘位進階内則第二條ニ依リ各頭書ノ通敘位

ヲウレ度謹テ奏ス

明治三十五年三月十一日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

裏面白紙

内務大臣
官房
甲第
七一
號

別紙 山宮咸一 叙位
上奏書進達ス
ノ件

明治三十五年 三月 八日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

從六位廿年三月一日 滿年以上 形縣西川郡長吏位勲大等 山宮咸一

右多年奉職勤勞不貳者付敘位進階内則第
二條ニ依リ頭書、通位一級進ノラレ度謹テ奏ス

明治三十五年三月八日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

裏面白紙

甲 七五 號

別紙 安立綱之外二名 敘位ノ件
上奏書進達ス

明治三十五年三月十一日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

332

正五位 三十五年二月八日 任内務省警保局長 三十五年二月八日 叙高等官二等 任位勲五等安立綱之	正六位 三十五年二月八日 叙正六位 三十五年二月八日 任愛知縣警部長 三十五年二月八日 叙高等官四等 任位勲六等小野水源次郎	從六位 三十五年四月六日 叙正七位 三十五年二月八日 任岐阜縣警部長 三十五年二月八日 叙高等官五等 任位勲五等坂口實行	右敘位進階内則第二條ニ依リ各頭書ノ通 位一級進ノル度謹テ奏ス	明治三十五年三月十一日	内務省	内務大臣男爵内海忠勝							
--	---	---	--	--------------------	------------	-------------------	--	--	--	--	--	--	--



裏面白紙

337

内務省
甲 六二 號

別紙 山口 光 風 敘 位

ノ 件

上奏書進達ス
明治三十五年 三月一日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

從六位元正以上欽正七位廣島縣豐田郡長宅位勲等 山光風

右多年奉職勤勞不尠者ニ付敘位進階内則第
二條ニ依リ頭書通位一級進メラレ度謹テ奏ス

明治三十五年三月一日

内務大臣男爵内海忠勝

登



内務省

裏面白紙

335

別紙内務大臣臺灣總督府通信技師小寺銑次郎外三名叙位ノ件
上奏書進達ス
明治三十五年二月廿八日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

從七位

明治三十五年一月二十七日
任臺灣總督府通信技師

(七等官)

勲八等小寺銈次郎

從七位

明治三十五年一月二十七日
任臺灣總督府通信事務官補

(七等官)

勲八等堀 和 六

正八位

明治三十五年一月二十七日
任臺灣總督府通信事務官補

(八等官)

早瀬 巳熊

右叙位進階内則第二條ニ依リ頭書ノ通敘位セウレ

度謹テ奏ス

明治三十五年二月廿七日

臺灣總督男爵兒玉源太郎



臺灣總督府

裏面白紙

八九

別紙川路利蔭叙位進階ノ件

上奏書進達ス

明治三十五年三月十七日

内務大臣男爵内海忠勝

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

内務省

正五位

三十二年三月十日
叙正五位

三十二年四月廿九日
任岐阜縣知事(三等官)
三十二年一月廿八日
陞最高等官二等

從五位兼五等川路利恭

右叙位進階内則第二條ニ依リ頭書ノ通位一

級進メラレ度謹テ奏ス

明治三十五年三月十七日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

内務省
大府

一四 冊

別紙臺灣總督府鐵道部技師戸坂季三郎欽位進階ノ件
上奏書進達ス

明治三十五年三月十九日

登

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

正七位

明治三十二年十二月

明治三十二年十一月八日
任臺灣總督府鐵道部技師

叙從七位

明治三十四年十二月二十八日
陞叙高等官六等

從七位戸波季三郎

右叙位進階内則第二條ニ依リ頭書ノ通

位一級進メラレ度謹テ奏ス

明治三十五年三月十七日

臺灣總督男爵兒玉源太郎



臺灣總督府

裏面白紙

別紙 九八
上奏書進達 神戶 豊外三名叙位
明治三十五年三月廿七日
ノ件

内務大臣男爵内海忠勝
内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿



内務省

正八位

三十五年二月二十二日
任新鴻縣三島郡長

(1) 1941. 1942.

神戶豐

正八位

三十五年二月二十四日
任新濠縣知縣

(一) 華官

稻田甫吉

正八位

三十五年二月二十四日
任福島孫枝師

（人部）

山田三郎

正八五

三十九年二月十六日
任高見島縣伊位郡大

二葉

大山綱任

右敘位進階內則第二條衣各頭書通敘位

セ
ラ
レ
度
謹
テ
奏
ス

明治三十五年三月廿七日

內務大臣男爵內海忠勝

內人白

內務省

めくれず

裏面白紙

内務省
官房
甲第一一五號

別紙 川島純幹外六名叙位
上奏書進達ス

明治三十五年 四月五日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

ノ件

343

内務省

正五位 廿五年二月八日 任千葉縣書記官 廿五年三月五日 任欽高寺官四等	從六位 廿五年四月十日 任島根縣技師 廿五年五月七日 任欽高寺官五等	正七位 廿五年六月八日 任北海道廳文庫長 廿五年三月五日 任欽高寺官六等	正七位 廿五年四月三十日 任岐阜縣海津郡長 廿五年三月五日 任欽高寺官六等	正七位 廿五年二月十日 任福岡縣河沿郡長 廿五年三月五日 任欽高寺官六等	從七位 廿五年四月十日 任福岡縣南宮津郡長 廿五年三月五日 任欽高寺官七等	從七位 廿五年三月十日 任島根縣警視 廿五年三月五日 任欽高寺官七等	右敘位進階内則第二條ニ依リ各頭書ノ通位一級進メテ 度謹テ奏ス	明治三十五年四月五日 内務大臣男爵内海忠勝
正六位 從六位 川島純幹	正七位 從七位 柳原伸	正七位 從七位 吉田直太郎	正七位 從七位 古田兼彌	正七位 從七位 黒川光徳	正八位 從八位 山内英助	正八位 從八位 時山龍太郎		

内務大臣男爵内海忠勝
官房第一一四號

別紙 足助好生 外七名 叙位
上奏書進達ス
ノ件

明治三十五年四月四日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

345

從五位

廿三年三月十日

任大坂府技師
廿五年三月四日

(四等官)

正六位

足肋好生

正六位

廿三年三月十日

任能登郡高野郡高野郡技師
廿五年三月四日

(四等官)

從六位

栗本廣勝

正六位

廿三年三月十日

任能登郡高野郡高野郡技師
廿五年三月四日

(五等官)

從六位

関屋忠正

從六位

廿三年三月十日

任大坂府技師
廿五年三月四日

(六等官)

正七位

佐藤悠次郎

正七位

廿三年三月十日

任大坂府技師
廿五年三月四日

(七等官)

從七位

市村成美

從七位

廿三年三月十日

任大坂府技師
廿五年三月四日

(八等官)

正八位

中平元彦

從七位

廿三年三月十日

任大坂府技師
廿五年三月四日

(八等官)

正八位

井上廣治

從七位

廿三年三月十日

任大坂府技師
廿五年三月四日

(八等官)

正八位

岩田重義

右敘位進階内則第二條三依り各頭書通位一級進多度謹

テ表ス

明治廿三年四月四日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省大
臣官房
第一三七

別紙肥後八次外二名 欽位 一件
上奏書進達ス

明治三十五年 四月十四日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

347

從七位

三十五年三月四日
任靜岡縣奉書官

(七等官)

肥後八次

正八位

三十五年三月十二日
任大坂府警視

(八等官)

和田彦馬

正八位

三十五年三月十二日
任熊本縣政師

(八等官)

宮口安躬

右敘位進階

內則第二條

依り各頭書

通

敘位

セウレ度謹う奏ス

明治三十五年四月十四日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

裏面白紙

一七九

一叙位上奏 四通

右の執奏の如計 有る様也
明記之千五子 之月十三日

大元大五男寄曾補荒助



内閣總理大臣伯耆桂右印殿

大藏省

148

司税官伊藤恒蔵
右官等相當ノ位階ニ叙セラレ度
謹テ上奏ス

明治三十五年三月十三日

大蔵大臣男爵曾禰荒助



大蔵省

350

裏面白紙

初叙

正八位

明治三十五年十一月十四日
任司税官(高等官八等)

司税官伊藤恒蔵

大蔵省

裏面白紙

司法省

司法省職壹第 二九九 號上奏
右執奏有之度候也

三件

明治三十九年 三月 十一日

司法大臣 野村清浦 奏



内閣總理大臣 伯爵 桂太郎 殿

司法省 職掌第二十九號

高等官進位之儀ニ付上奏

正七位

明治三十五年一月廿六日

堀

玉縣典獄從七位

早崎春香

右文武官

叙位

進階

内則第二條ニ依リ

謹テ

奏ス

明治三十五年三月十一日

司法大臣男爵清浦奎吾



司法省

153

司稅官正八位山口斐夫
司稅官正八位大谷益雄
司稅官正八位宮崎國治
右正八位ニ叙セラレシ以來滿五年以上
ニ達シ平素事務精勵勤勞尠
カラサル付位階一級進メラレ度謹テ
上奏ス

明治三十五年三月十三日 太歳大臣男爵曾禰荒助



大藏省

裏面白紙

進階

令	令	從七位
令	令	廿九年三月廿五 叙正八位
令	令	高等官令
令	令	五年以上
令	令	司祿官正八位
令	令	山口斐文夫
令	令	大谷益雄
令	令	宮崎國治

大藏

裏面白紙

位 第二十七

陸軍歩兵少佐澤井直三郎以下十三名進位ヲ進上ス

明治三十五年二月廿八日

陸軍大臣男爵児玉源太郎



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

陸軍省

別紙陸軍歩兵少佐澤井直三郎以下十三名現位に叙せし以來五年以上勤
勞不少候に付文武官叙位進階内則第三條に依り位一級進せし度、
謹み奏す

明治三十五年二月廿八日

陸軍大臣男爵児玉源太郎



陸軍省

正六位	明治九年三月廿日 叙從六位	五年	陸軍歩兵從六位勳五等	澤井直三郎
全	全	全	陸軍歩兵從六位勳五等功五級	橘七三郎
全	全	全	陸軍技師 高等官 從六位勳五等功五級	石藤豊太
全	全	全	陸軍三等軍醫從六位勳五等	長野省吾
從六位	全	全	陸軍歩兵尉正七位勳五等	飛工守人
全	全	全	陸軍歩兵尉正七位勳六等	山崎義重
全	全	全	陸軍歩兵尉正七位勳五等功五級	鶴見虎太
全	全	全	陸軍砲兵尉正七位勳五等功五級	高野泰輔
全	全	全	陸軍歩兵尉正七位勳五等	秀島七郎
全	全	全	陸軍歩兵尉正七位勳四等	馬屋原寛
全	全	全	陸軍三等藥劑官正七位勳六等	中尾源治郎
全	全	全	陸軍砲兵尉正七位勳六等	黒田久吉
正七位	全	全	陸軍三等藥劑官從七位勳五等	佐藤錦次

裏面白紙

位第二

陸軍砲兵大佐兵頭雅興以下十名叙位ノ件ヲ進達ス

明治三十五年二月廿八日

陸軍大臣男爵児玉源太郎



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

陸軍省

別紙陸軍砲兵大佐兵頭雅興以下十名文武官叙位進階内
則第二條ニ該當候ニ付其相當位ニ叙セシ度
謹テ奏ス

明治三十五年二月廿八日

陸軍大臣男爵児玉源太郎



陸軍省

從五位	明治三十五年一月二十一日 任陸軍砲兵大佐
正六位	任陸軍歩兵中佐
正七位	陸軍高等官六等 任陸軍歩兵大尉
全	全
全	全
全	全
全	全
全	全
正八位	全 任陸軍三等獸醫

正六位勳五等功四級
從六位勳五等功五級
陸軍教授從七位勳六等
從七位勳五等
從七位勳六等
從七位勳六等功七級
從七位勳六等
從七位勳六等

兵頭	雅鑒
野口	仲之
小島	泰次郎
堀米	代三郎
甲斐	智和太
赤林	山賴三郎
永井	實英
八田	重安
成田	彦一
伴	仲藏

陸軍省

裏面白紙

位第三大

陸軍歩兵大尉三宅義任以下六名進位ノ件ヲ進達ス

明治三十年三月日

陸軍大臣男爵兒玉源太郎



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

陸軍省

陸軍歩兵大尉三宅義任以下六名現位ニ叙セラレ以來
五年以上勤勞不少候付文武官叙位進階内則第一條
ニ依リ位一級ヲ進メラレ度
謹テ奏ス

明治三十五年三月 日

陸軍大臣男爵兒玉源太郎

陸 軍 省

陸軍省

從六位	明治三十九年二月十日	陸軍少尉	正七位勲六等功五級	三宅義任
正六位	明治三十九年二月十日	陸軍騎兵大尉	正七位勲六等	若利悌輔
正六位	明治三十九年二月十日	陸軍騎兵大尉	正七位勲六等	坂井重雄
正六位	明治三十九年二月十日	陸軍砲兵大尉	正七位勲六等	山内正至
正六位	明治三十九年二月十日	陸軍一等藥劑官	正七位勲六等	飯島信吉
正六位	明治三十九年二月十日	陸軍一等軍吏	正七位勲六等	小田柿武次郎

裏面白紙

位第三 五

陸軍歩兵大尉松尾大郎以下三名進位ノ件ヲ進達ス

明治三十五年三月 日

陸軍大臣男爵兒玉源太郎

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

陸軍省

365

別紙陸軍歩兵大尉松尾六郎以下三名文武官叙位
進階内則第二條ニ該當候旨其相當位ニ叙セラレ度
謹テ奏ス

明治三十五年三月 日

陸軍大臣男爵兒玉源太郎

陸 軍 省

正七位
從七位

明
從七位
陸軍少尉
陸軍少尉

從七位
從七位
正八位
勲天等
勲天等

松尾
谷澤
福原
鐵藏
金平
郎

陸軍省

位 四 四 二

陸軍歩兵中佐内藤新一郎以下二十二名進位ノ件ヲ進達ス

明治三十五年三月二十九日

陸軍大臣 寺内正毅



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

陸軍省

裏面白紙

368

別紙陸軍歩兵中佐内藤新一郎以下二十二名現位ニ叙セラレ以来
五年以上勤勞不貳候付文武官叙位進階内則第二條ニ依リ
位一級ヲ進メラレ度
謹テ奏ス

明治三十五年三月二十九日

陸軍大臣 寺内正毅



陸軍省

從五位	明治三十年三月二十二日	五年	陸軍歩兵中佐正六位勲五等功四級	内藤新一郎
正六位	叙正六位	五年	陸軍歩兵少佐從六位勲五等	栗屋信雄
全	全	五年	陸軍歩兵少佐從六位勲五等功五級	渡敬行
全	全	五年	陸軍砲兵少佐從六位勲五等	寺田利英
全	全	五年	陸軍三等軍醫正從六位勲六等	上原惟善
全	全	五年	陸軍一等軍吏從六位勲四等	佐藤業富
全	全	五年	陸軍一等軍吏從六位勲五等	杉原全徳
從六位	叙正七位	五年	陸軍歩兵大尉正七位勲四等	三谷仲之助
全	全	五年	陸軍歩兵大尉正七位勲五等	末永實
全	全	五年	陸軍歩兵大尉正七位勲五等	中村忠愛
全	全	五年	陸軍歩兵大尉正七位勲六等	今井喜代治
全	全	五年	陸軍歩兵大尉正七位勲六等功五級	奈良原忍
從六位	叙正七位	五年	陸軍歩兵大尉正七位勲五等功五級	山崎昇
全	全	五年	陸軍歩兵大尉正七位勲五等	石川楠次郎
全	全	五年	陸軍歩兵大尉正七位勲五等	飯田清一郎
全	全	五年	陸軍歩兵大尉正七位勲六等功五級	前田前
全	全	五年	陸軍歩兵大尉正七位勲五等	齋藤徹男
全	全	五年	陸軍砲兵大尉正七位勲六等	田島欽次郎
全	全	五年	陸軍一等獸醫正七位勲六等	津田宣實
全	全	五年	陸軍一等藥劑官正七位勲五等	柴野清四郎
全	全	五年	陸軍監獄長高等官正七位勲五等	新井道三
全	全	五年	陸軍工兵大尉正七位勲四等	齊藤壽雄

但自明治二十八年十二月五日至全二十九年十一月四日休職日數扣除

位第

四三

陸軍一等軍醫正庄田喜太郎以下七名叙位ノ件ヲ進達ス

明治三十五年三月十九日

陸軍大臣寺内正毅



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

陸軍省

裏面白紙

371

別紙陸軍一等軍醫正庄田喜太郎以下七名文武官叙
位進階内則第二條該當候付其相當位叙セラレ度
謹テ奏ス

明治三十五年三月十九日

陸軍大臣寺内正毅



陸軍省

從五位	明治三十五年二月十九日 任陸軍一等軍医正	正六位勲五等	庄田喜太郎
正六位	任陸軍二等軍医正	從六位勲五等	薦津要次郎
全	任陸軍工兵中佐 全 年二月二十一日	從六位勲六等功五級	樋口誠三郎
從六位	任陸軍歩兵中佐 全 年二月二十四日	正七位勲六等	福原錢太郎
正七位	任陸軍歩兵大尉 全 年二月二十一日	從七位勲六等	中村 中郎
從七位	任陸軍歩兵中尉 全 年二月二十四日	正八位	佐藤松太郎
全	任陸軍歩兵中尉 全 年二月二十四日	正八位	忠隈 元二

陸 軍 省

海軍人第四十八號

海軍技師伊藤直温叙位ノ件文武官叙位
進階内則第三條、依リ別紙上奏書進達ス

明治三十五年三月四日

海軍大臣男爵山本権兵衛

内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

海 軍

(中略)

正六位明治三十五年三月四日五年海軍技師從六位勲六等伊藤直温
右頭書ノ通叙位セラレ度謹テ
奏ス

明治三十五年三月四日

海軍大臣男爵山本権兵衛

海軍

海軍

遠山海軍少佐以下四名叙位、件文
武官叙位進階内則第二條ニ依リ別
紙上奏書進達ス

明治三十五年

三月十二日

海軍大臣男爵山本權兵衛

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

海軍

(中略印行)

海軍 四十九號

海軍教授堀英四郎叙位
文武官叙位進階内則第二條依別紙
上奏書進達ス

明治三十五年三月四日

海軍大臣男爵山本権兵衛

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

海軍

(中絶)

従七位

明治三十五年二月一日
任海軍教授(七等官)

堀英四郎

右各頭書ノ通叙位セラレ度謹テ
奏ス

明治三十五年三月四日

海軍大臣男爵山本権兵衛

海軍

海防第七十八號

海軍技師中林卯之吉殿位、件文武官殿位
進階内則第二條ニ依リ別紙上奏書進達ス

明治三十五年四月八日

海軍大臣男爵山本權兵衛

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿



正八位明治三十五年三月五日任海軍技師(八等官) 勲八等 中林卯之吉
右頭書之通 敍位セラレ度 謹テ
奏ス

明治三十五年四月八日

海軍大臣男爵山本權兵衛



海軍

裏面白紙

司法省

司法省職壹第四六二號上奏
右執奏有之度候也

壹件

明治三十五年三月廿六日

司法大臣男爵清浦奎五



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

282

判事從六位勲五等 松浦久彦

判事從六位勲五等生野孝俊

判事徒六位勳五等
山田熊雄

判事從六位勳五等
相原資忠

判事從六位勳五等
片山保和

判宜從六位勳五等富城直力

進皆曰列第二條

不
上
所
以
具
意
二
作
作

月二十六日

時青甫奎吾



裏面白紙

384

司法省

司法省職壹第六七一號上奏
右執奏有之度候也
壹件

明治三十五年四月十一日

司法大臣男爵清浦奎吉

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

高等官初叙位之儀ニ付上奏

從七位明治三十四年九月五日判事谷岡熊吉
右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ

奏ス
明治三十五年四月十一日

司法大臣男爵清浦奎吾



司法省

裏面白紙

186

司法省

司法省職壹第二九六號上奏
右執奏有之度候也
主壹件

明治三十九年三月五日

司法大臣男爵清浦奎吉

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿



司法省職官 元六

高等官初叙位之儀ニ付上奏

從七位明治三十五年一月廿日判事中島太郎

同明治三十五年一月廿日判事野村安次郎

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ

謹テ奏ス

明治三十五年三月五日

司法大臣男爵清浦奎五



司法省

裏面白紙

司法省

司法省職壹第ニ五ノ一號上奏
右執奏有之度候也
三、件

明治三十九年三月十九日

司法大臣 野村浩将



内閣總理大臣 伯耆 桂 太 郎 殿

388

司法省職掌第二五一

高等官進位之儀：付上奏

正七位 明治三十五年三月十九日

滋賀縣典獄從七位武村録太郎

右文武官叙位進階内則第二條：依

リ謹テ奏ス

明治三十五年三月十九日

司法大臣 野呂 清浦 奎五郎



司法省

裏面白紙

司法省

司法省職壹第六五五號上奏
右執奏有之度候也

彦 件

明治三十五年四月十一日

司法大臣男爵清浦金吾

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿



280

高等官

初叙位之

義三付上奏

七位

明治三十五年三月四日

判事

松本重敏

同

明治三十五年三月六日

判事

長野英治

同

明治三十五年三月六日

判事

守安富太郎

右

文武官

叙位進階内

則第二條ニ依リ

謹

テ奏ス

明

治三十五年四月十一日

司法大臣男爵清浦奎吾



裏面白紙

司法省

司法省職壹第四六三號上奏
右執奏有之度候也

壹件

明治三十五年三月廿六日

司法大臣 爵清浦奎五



内閣總理大臣 伯爵桂太郎 殿

高等官初叙位之儀

從七位

明治三十五年二月六日
七等官
明治三十五年二月廿二日
七等官

判事

根本仙三郎

吉田

判事

辻本

武雄

判事

橋本

勝寛

判事

吾孫子

道一

檢事

松田

柳造

檢事

永野

之助

判事

鬼澤藏

一郎

判事

渡邊

龍藏

判事

星野

禮助

判事

牛込

龍藏

從七位

明治三十五年二月二十日
七等官

判事

遠藤

武治

檢事

大平金

之助

判事

家入

惟貴

檢事

山田

正徳

判事

梶山

義三

判事

河村

右介

判事

小嶋

次郎

判事

佐甲

菅根

判事

鈴木

市太郎

判事

陣内

惣三郎

判事

三浦

英三郎

右文武官叙位進階内則第二條依リ
謹テ奏ス



明治三十五年三月二十六日

明治三十五年三月二十六日
司法大臣男爵清浦奎吾



司法省

裏面白紙

司法省職壹第五二二號上奏
右執奏有之度候也

壹件

明治三十五年三月廿八日

司法大臣男爵清浦奎



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

司法省職令第五二二號

高等官進位之儀ニ付上奏

正六位^{明治三十五年三月十日}集治監典獄正七位有馬四郎助

從六位^{明治三十五年三月十日}神奈川縣典獄正七位依リ謹テ

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ

奏ス

明治三十五年三月二十八日

司法大臣男爵清浦奎吾



司法省

關東一五

製錢所技師塩井松太郎叙任件別紙上
奏書進達

明治三十九年二月廿八日

農商務大臣田中奏



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

農商務省

叙從七位
明治三十五年一月九日
任製錢所技師叙高寺官七
右謹言奏ス

鹽井松太郎

明治三十五年二月八日

農商務省農務局
農務局農務課長
由東助



農商務省

口田部

198

關字一七番

製衣錢所技師小野正作叙任并別紙上
奏書進達不

明治三十五年三月三日

農商務大臣男爵平田東助



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

農商務省

叙正七位

明治三十五年二月一日
任製錢所技師叙高寺六等

小野正作

右謹啓

明治三十五年三月二日

農商務大臣男爵平田東助



農商務省

閣下 〇〇 第

産業講習所技師林驒作叙位料別紙上奏
書進達ス

明治三十五年四月十一日

農商務大臣男爵平田東助



内閣総理大臣伯爵桂太郎殿

叙從七位
右謹テ奏ス

明治三十五年三月十一日
任左京講習少技師叙高寄官七寄

林 驥作

明治三十五年四月十一日

農商務大臣男爵平田東助



閣下五八號

生絲検査所技師田原休之丞外二名叙任并別紙
上奏書進達ス

明治三十九年四月十四日

農商務大臣男爵平田東助



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

叙正六位

明治三十五年三月十五日
陸奥高野官四寺

生後検査所技師從六位由原休之丞

叙正六位

明治三十五年三月十五日
陸奥高野官四寺

生後検査所技師從六位今西直治郎

叙從六位

明治三十五年三月十五日
陸奥高野官四寺

生後検査所技師從六位今西直治郎

右謹テ奏ス

明治三十五年四月十四日

農商務大臣男爵平田東助



文部省 職 七 九 六 號

別紙豊島愿敘位上奏書及進達候也

明治三十五年三月十七日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

文部省

青森縣視學官

敘從七位

豐島 愿

明治三十五年二月七日任 高等官七等

右謹テ奏ス

明治三十五年三月十七日

内務大臣男爵内海忠勝

文部大臣理學博士男爵菊池大麓



文部省

別紙三輪德寛外二十二名叙位上奏書
及進達候也

明治三十五年四月七日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿



文部省

千葉醫學專門學校教授

敘從五位

正六位勲六等醫學博士三輪德寛

明治三十五年二月一日陞敘 高等官三等

千葉醫學專門學校教授

敘從五位

正六位 筒井秀二郎

明治三十五年二月一日陞敘 高等官三等

長崎醫學專門學校教授

敘從五位

正六位勲六等村上安藏

明治三十五年二月一日陞敘 高等官三等

文部省

長崎醫學專門學校教授

敘從五位

正六位 小山龍徳

明治三十五年二月一日陞敘 高等官三等

東京帝國大學文科大学教授

敘從五位

正六位文學博士三上参次

明治三十五年二月十八日陞敘 高等官三等

東京帝國大學農科大学教授

敘正六位

從六位勲六等獸醫學博士時重初熊

明治三十五年二月四日任 高等官四等

東京高等師範學校教授

敘從六位

正七位山崎直方、

明治三十五年二月十八日任 高等官五等

千葉醫學專門學校教授

敘正七位

從七位松井武太郎、

明治三十五年二月一日陞敘 高等官六等

京都帝國大學醫科大學教授

敘正七位

從七位淺山郁次郎、

明治三十五年二月七日任 高等官六等

東京高等師範學校教授

敘正七位

保科孝一、

明治三十五年二月七日任 高等官六等

文部省參事官

敘正七位

從七位松浦鎮次郎、

明治三十五年二月八日任 高等官六等

第六高等學校教授

敘正七位

從七位足立謙吉、

明治三十五年二月二十日陞敘 高等官六等

第五高等學校教授

敘正七位

從七位本田 弘、

明治三十五年二月二十日陞敘 高等官六等

第五高等學校教授

敘正七位

從七位高木敏雄、

明治三十五年二月二十日陞敘高等官六等

仙臺醫學專門學校教授

敘正七位

從七位佐野喜代作、

明治三十五年二月二十日陞敘高等官六等

第六高等學校教授

敘正七位

從七位滿田新造、

明治三十五年二月二十日陞敘高等官六等

第六高等學校教授

文部省

敘正七位

從七位丸山環、

明治三十五年二月二十日陞敘高等官六等

東京外國語學校教授

敘正七位

從七位武内大造、

明治三十五年二月廿六日陞敘高等官六等

東京帝國大學農科大學助教授

敘從七位

外山龜太郎

明治三十五年二月七日任 高等官七等

東京高等師範學校教授

敘從七位

新村出、

明治三十五年二月七日任 高等官七等

東京帝國大學工科大学助教

敘從七位

山川真吉

明治三十五年二月二十四日任 高等官七等

東京帝國大學工科大学助教

敘從七位

末廣恭二

明治三十五年二月二十四日任 高等官七等

東京帝國大學工科大学助教

敘從七位

舟橋了助

明治三十五年二月二十四日任 高等官七等

文部省

右謹々奏

明治三十五年四月七日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓



官報第八三三號

別紙多田稔始二名叙位ノ件
上奏書進達ス

明治三十五年四月十二日

逋信大臣子爵若川顯正



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

從七位

三十五年二月七日
任東京郵便電信學校教授 叙高等官七等

多田 稔

正八位

三十五年三月四日
任鐵道事務官補 叙高等官八等

中山 助治

右謹

テ奏ス

明治三十五年四月十二日

逋信大臣子爵芳川顯正

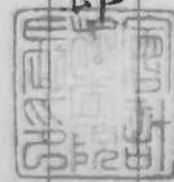


正八位池田猪之助

右者今般検査官補ニ任セラレ候ニ付相當
位ニ叙セラレ度謹テ上奏ス

明治三十五年四月廿六日

會計検査院長法學博士男爵田尻稻次郎



會計検査院

めくられず

415

正七位
(明治三十九年三月二十六日)
任検査官補 検査官補正七位 池田楮之助

五日 万智
書信

今日 日付 公事
五局 印

會計検査院

三月二十九日任第四十四号ヲ以テ敘位、件進達中、
係ル歩兵中佐内藤新一郎以下二十三名内尤
記ノ者、戰役功ニ依リ今回勲五等ニ敘セリ候ニ
付勲位訂正方由取計相成度此段申進候
也

明治三十五年五月十日

陸軍省人事局恩賞課

内閣書記官室 御中

勲五等

陸軍歩兵大尉要位勲等今并喜代治

陸軍省